令和元年度までの利活用事例

カーナビで雨量情報を表示
－ VICS WIDE －

～一般財団法人
道路交通情報通信システムセンター～

「河川情報数値データ配信事業（従前事業）」におけるXRAIN※雨量データを活用し、降雨量が50mm以上の場合、カーナビの地図画面上に多角形（ポリゴン）表示で降雨エリアの情報を提供します。

※XRAIN：国土交通省が配信する高精度・高分解能（250mメッシュ）
・高頻度（配信間隔1分）でほぼリアルタイムのレーダ雨量

カーナビにおける画面例

「Yahoo!天気・災害　河川水位情報」
で全国河川水位情報を提供

～　ヤフー株式会社　～

「河川情報数値データ配信事業（従前事業）」における国・都道府県の河川水位データを活用し、全国の河川水位情報を、観測所の水位レベルごと色表現する等に加工し「Yahoo!天気・災害　河川水位情報」において提供しています。

https://typhoon.yahoo.co.jp/weather/river/

Yahoo!天気・災害
河川水位情報の画面例

令和元年度までの利活用事例

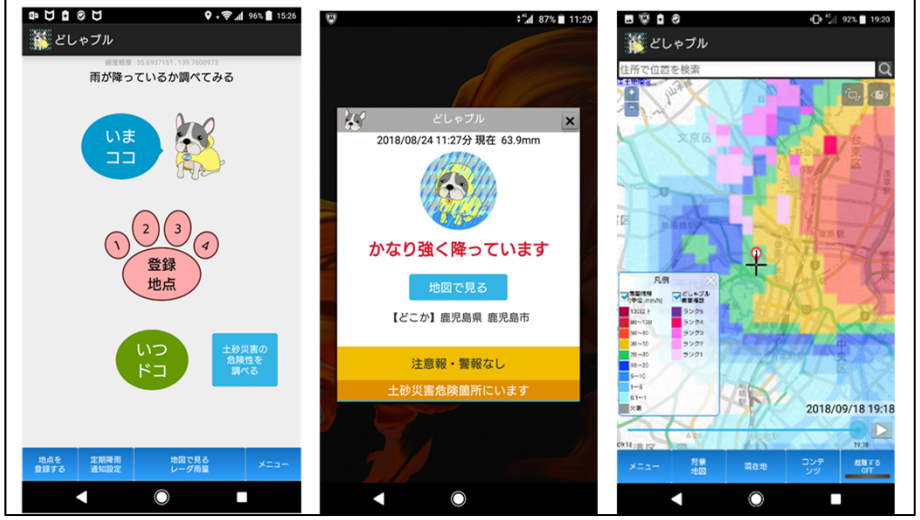
モバイルアプリによる降雨情報、土砂災害危険情報の配信

Pacific Consultants　パシフィックコンサルタンツ株式会社

雨を調べる！
土砂災害から逃げる！
どしゃブル

降雨情報や土砂災害の発生可能性が分かる防災アプリ「どしゃブル」

XRAINの特性を活かして
空振りが少なく、的中率の高い
土砂災害発生可能性情報を短時間で配信
現在・現時点の高精細の
降雨情報をお知らせ



スマートフォン向けアプリの開発
― Go雨!探知機 ―

～一般財団法人日本気象協会～

・XRAINの雨量情報を活用し、AR（拡張現実）技術の特徴を生かし、スマートフォン向けアプリケーションを開発
・雲にかざしてどの程度の雨が降る雲かをチェックできる

令和元年度までの利活用事例

河川管理者への水位雨量情報の提供

～(株)北開水工コンサルタント～

・「河川情報数値データ配信事業(従前事業)」における国の水位情報を活用し、高水、低水流量観測、水質、環境基図等の様々な調査における工程管理のために必要な調査時水位の把握に活用している

・氾濫危険水位※1等に達すると通知メールが発信され、河川巡視等業務実施時の危険個所の把握や迅速な避難等の安全管理に活用している

※1　氾濫危険水位:河川氾濫のおそれがある水位

画面例

スマートフォンへの雨量情報の表示
― 注意喚起メールと雨降りビューワー ―

～東京電機大学～

・「河川情報数値データ配信事業(従前事業)」におけるXRAIN雨量データを活用し、細かな区画ごとの降雨を出力できる特徴を活かした地下への出入り口を管理する地下空間管理者等へのスマートフォン向けアプリケーションを開発している.(2016年から，鉄道管理者，地下空間管理者等を対象に検証中．SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)の成果)

1．作業の邪魔にならないように，タイミングを考慮してメール送信 ⇓

差出人：system@kanto.area-rain.org
件名：【エリア降雨情報】北千住西口 60ミリ 7月21日 14:38

北千住駅西口 において
7月21日 14:38 までの30分間の平均で
時間雨量 60ミリ の強さの降雨が観測されました

北千住西口周辺の雨の状況
http://smartcity.sakura.ne.jp/area-rain/　(雨降りビューワー)
http://smartcity.sakura.ne.jp/radar/senju2_rd.gif　(携帯用サイト)
東京電機大学(戦略的イノベーション創造プログラム)
エリア降雨情報提供システム(area-rain)
返信先：system@kanto.area-rain.org

2．メールから状況確認へ誘導　⇒
(現在とこれまでの降雨の強さ，これまでの降雨の累加をビジュアルに表示．約250m区画毎に確認できる)

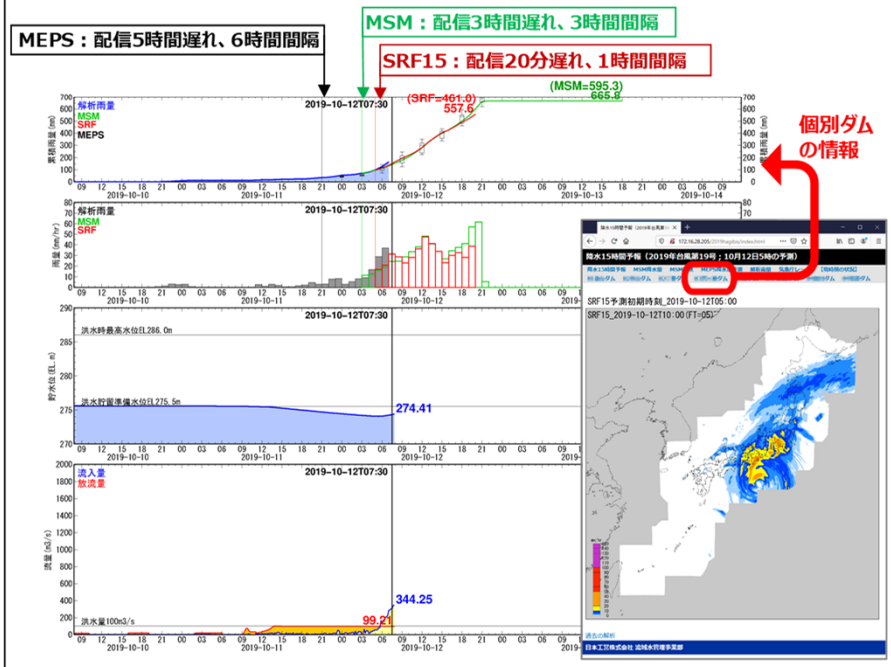
画面例

令和元年度までの利活用事例

ダムの「ただし書き操作」を的確に判断するための情報集約システム

日本工営株式会社　NIPPON KOEI

- 異常豪雨の頻発化を踏まえ、計画規模を超過する洪水に対しても、ダムの洪水調節機能を最大限に活用する操作を行うことが社会的に要請されている。
- 洪水貯留準備操作（予備放流、事前放流）、ただし書き操作（異常洪水時防災操作、特別防災操作、後期放流量の変更）の実施判断に資するため、降雨予測の情報とダム諸量を一体的に表示し、数値データとして利用可能なシステムを開発。
- PC、タブレット端末、スマートフォン等の各種デバイスで利用可能。
- 2019年台風第19号等の実際の出水において、情報の更新頻度、遅れ時間を踏まえた実用性の評価を実施。また、インターネットの通信帯域混雑に伴う影響を確認。



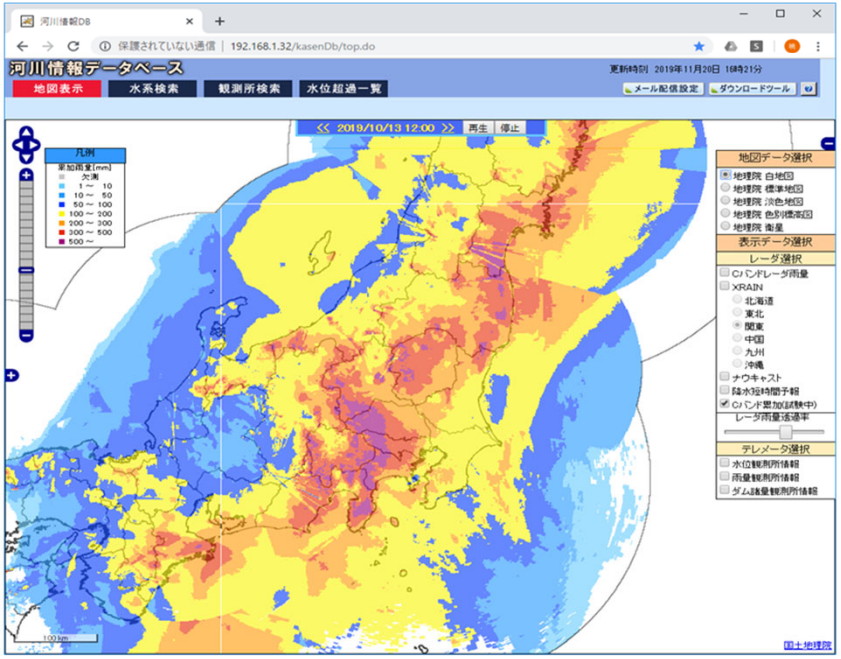
台風第19号に伴う降雨が本降りとなる前の予測雨量とダム諸量の表示
（総雨量、降雨の降り止む時刻が的確に予測されている）

社内向けオンライン河川情報データベースシステム

～（株）東京建設コンサルタント～

株式会社東京建設コンサルタント

社内ネットワークで「河川情報の監視」、「指定観測局の基準値超過による通報」、「過去データのダウンロード」を可能とする業務サポートデータベースシステムを開発

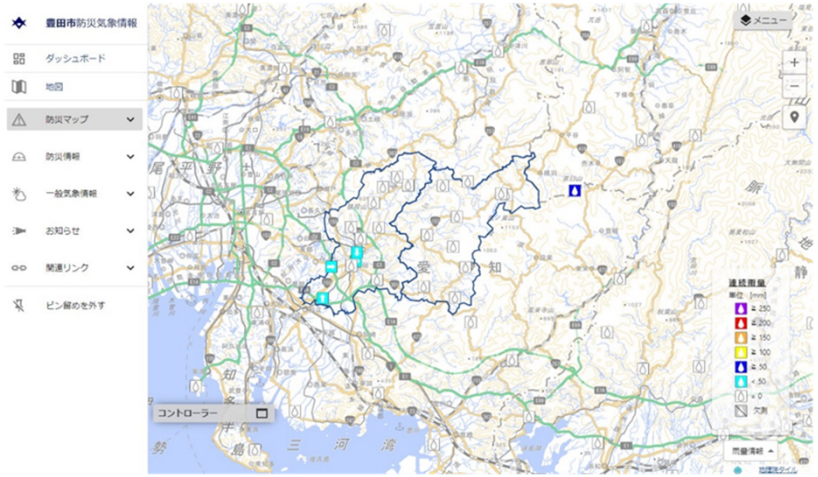


令和元年度までの利活用事例

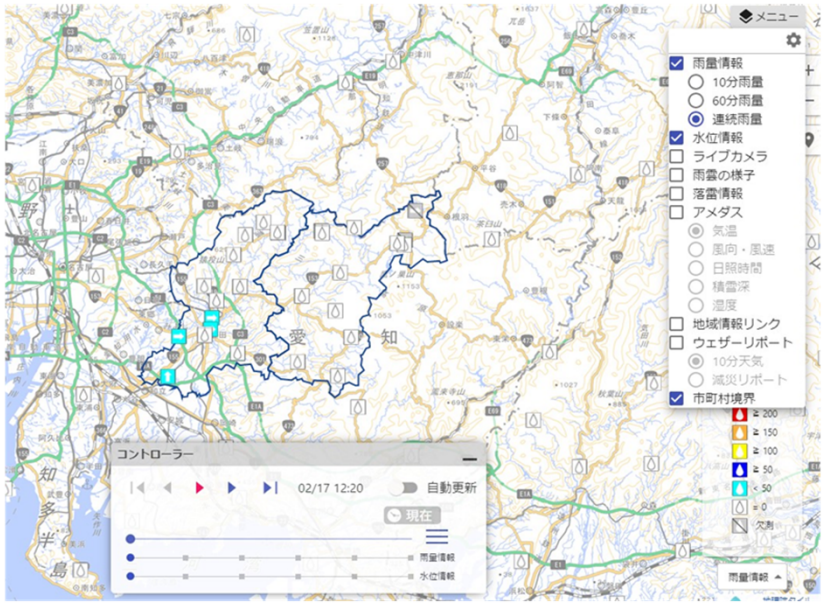
地域への防災情報

～愛知県豊田市～

・XRAINの雨量情報および水位情報を活用し、市民向けの防災情報として、他の情報と組み合わせてリアルタイムに提供。



地域への防災情報

～愛知県豊田市～（続き）

・フローティングメニュー（灰色の「メニュー」や「コントローラーの部分）で、利用者が見たい情報を選択可能。地図自体も拡大縮小が可能で、全体を見たり細かく見たりすることができる。